

県の行政指導を

太田
委員長

チツソ再建築で県へ要望



合化労連の太田委員長写真

「が、二十二日、県庁を訪れ、チツソ水俣工場の合理化に伴う再建築に対し県の行政指導を要望した。

チツソ水俣工場は、合理化に伴う余剰人員を配転、新規事業への吸収（百人は未定）などによって解決しようとしているが、太田委

員長は「一年配従業員の中には、水俣外への配転が困難なものも多い。現地で完全雇用策を考えるのが、企業としての社会的責任であり、県としてもチツソに対し行政指導してほしい」と要望した。これに対し河端副知事は「その必要は痛感している」と述べた。太田委員長は二十四日、水俣市に向かう。